

平成22年度 事業報告書

平成22年12月1日から 平成23年9月30日まで

特定非営利活動法人グッド・エイジング・エールズ

1 事業の成果

- ①【社会教育事業】セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）が抱える将来不安を解消し、自立した生活を支援するためのワークショップや、当事者ネットワークづくりのための交流イベントを開催した。
- ②【情報コンサルティング事業】インターネット、コミュニティ・カフェ、企業コンサルティングなどを通して、セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）への理解を正しく促すコンテンツ開発を行った。
- ③【福祉サービス事業】セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）の高齢者にも配慮した福祉サービスへの理解を深めるために、「住まい」にテーマを絞り、基礎的な研究を開始した。
- ④ 上記3つの事業を中心とした本NPOの活動趣旨への賛同を広く募り、事業運営を持続可能なものとするための資金調達に関して布石を打つことができた。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	内容	実施日	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数	支出額(千円)
社会教育事業	ワークショップの開催 セクシュアル・マイノリティ向けに、衣食住・健康・資産運用における教育プログラムを開発し、その自立を支援するための啓蒙・啓発を行った。					
	【1】「LGBTにも介護は突然やってくる ～今からできる親孝行のススメ～」	平成23年 2月12日	FIAT CAFE (東京都港区)	10名	セクシュアル・ マイノリティ 36名	51千円
	【2】「LGBTみんなまで訪ねる介護ケアホーム ～老人ホームの実際と介護保険を知ろう」	平成23年 5月15日	ツイ・サンシャイン 成城 (東京都世田谷区)	10名	セクシュアル・ マイノリティ 21名	18千円
	【3】「35歳、貯金ゼロから始めるライフマネープラン #003」	平成23年 9月24日	FIAT CAFE (東京都港区)	10名	セクシュアル・ マイノリティ 26名	28千円
	交流イベントの開催 様々なテーマを用いて、セクシュアル・マイノリティ同士（特に、LGBTそれぞれ）が相互理解をするきっかけとなるイベントを企画し、当事者同士のネットワークづくりを推進した。					
	【1】「New Year Party ～LとGとBとTと。ぼくたち、もう少し知り合っても良いかも!？」	平成23年 1月15日	f・BAR (東京都港区)	15名	セクシュアル・ マイノリティ 150名	なし
	【2】「1st Anniversary Party ～いっしょに桜をのぞみ、祈り、語りあう時間を」	平成23年 4月2日	Ritz Carlton Residence (東京都港区)	15名	セクシュアル・ マイノリティ 87名	358千円
	【3】「初夏のチャリティ・フリマ ～今年の夏はエコ・モード」	平成23年 5月22日	明治公園 (東京都新宿区)	7名	セクシュアル・ マイノリティ 13名	なし
	【4】「LGBT異業種交流会 ～業界初の『お仕事出会いマツチング』を実施!」	平成23年 6月25日	Hi's GINTO (東京都新宿区)	10名	セクシュアル・ マイノリティ 58人	207千円

情報コンサルティング事業	インターネットを通じた情報発信 WEBサイト、Twitter、メルマガを通して、セクシュアル・マイノリティの正しい理解を促すコンテンツを提的に配信した。					
	【1】「グッド・エイジング・エールズ WEBサイト」運用	通年	団体事務所 (東京都中央区)	3名	不特定多数	200千円
	【2】「グッド・エイジング・エールズ Twitter」運用	通年	団体事務所 (東京都中央区)	3名	登録者 約400名	なし
	【3】「グッド・エイジング・エールズ メルマガ」運用	通年	団体事務所 (東京都中央区)	3名	登録者 約100名	なし
	【4】「カラフルカフェ WEBサイト」運用	平成23年7月2日～9月3日	団体事務所 (東京都中央区)	3名	不特定多数	75千円
	【5】「カラフルカフェ Twitter」運用	平成23年7月2日～9月3日	団体事務所 (東京都中央区)	3名	登録者 約300名	なし
	コミュニティ・カフェを通じた情報発信 夏季期間を活用してコミュニティ・カフェをオープンし、セクシュアル・マイノリティの正しい理解を促す情報発信を行い、セクシュアル・マイノリティと地域社会が交流できるイベントを開催した。					
	【1】カラフルカフェ運営	平成23年7月2日～9月3日	カラフル カフェ (三浦郡葉山町)	15名	不特定多数 約1000名	2653千円
	企業コンサルティングを通じた情報発信 企業市民としてセクシュアル・マイノリティの正しい理解を促す情報を提供するとともに、企業とコラボレーションして社会に対してセクシュアル・マイノリティへの興味喚起を促す活動を行った。					
	【1】アルファ ロメオ (年間を通じた各種コラボレーション)	平成23年1月15日～9月30日	団体事務所 (東京都中央区)	15名	不特定多数	70千円
【2】ソフトバンクモバイル (札幌パレード・カフェ・映画祭でのコラボレーション)	平成23年3月15日～9月30日	団体事務所 (東京都中央区)	3名	不特定多数	413千円	
【3】グーグル (映画祭でのコラボレーション)	平成23年9月1日～9月30日	団体事務所 (東京都中央区)	3名	不特定多数	なし	
福祉サービス事業	ケーススタディを中心とした実態調査 セクシュアル・マイノリティ（性的少数者）の高齢者にも配慮した福祉サービスへの理解を深めるために、「住まい」にテーマを絞り、基礎的な研究を開始した。					
	【1】コレクティブ・ハウジングに関するヒアリング調査	平成23年1月15日・1月27日	スガモフラット (東京都豊島区)	3名	不特定多数	なし

(2) その他の事業

定款上、設定なし。